ドメイン名拡張に関する検討状況報告

JPNIC
DOM-WG
1996年5月17日

なぜ.JP を再検討？

- **新しいニーズ**
  - 通信サービス以外のサービスドメイン名
  - 展示会，会議等のイベント用のドメイン名
  - 商標、商品名と同じドメイン名
  - 複数市に跨る地域密着組織のドメイン名
  - 個人や家庭の参加
  - 分かりやすい(短い)ドメイン名
  - 新しい活用

- **諸問題の顕在化**
  - 商標とドメイン名の関係
  - OR.JP ，GO.JP の混乱
  - 割当て条件確認コストの増加，遅延

主な検討項目

- **根本的な課題**
  - グランドデザインの再設計
  - ルール変更に伴う移行の手順
  - ルール、判定の簡略化

- **緊急的な課題**
  - 第３レベルの一意性解除とその手順
  - ブランドドメインの導入
  - 商標問題の回避

- **短期的な課題**
  - 地域型ドメイン名の管理運営の委譲
  - GO ドメインの割当基準の再定義
  - 地域コードの定義

☞**DOM-WG を中心に検討**

現在のJP ドメイン構造

- **属性型ドメイン(1組織1ドメイン)**

  AC: 大学、短期大学、学校法人、専門学校、各種学校、高専など

  CO: 営利法人(株式会社、有限会社、合資会社など)、特殊会社

  GO: 政府機関

  OR: 社団法人、財団法人、宗教法人、中間法人(組合)などの法人、任意団体、通信サービス

  AD: JPNIC 会員、JPNIC が特に認めたもの

- **地域型ドメイン(1組織(個人)1ドメイン)**

  一般型:

  個人、属性型を取得可能な組織全般

  地方公共団体型:

  地方公共団体、

  その下部組織(高校以下の学校を含む)

ドメイン拡張（案）概要

- **ブランドドメインの追加**
  - 商品，イベント
  - 通信サービス
  - 一般サービス

- **通信サービスをブランドドメインへ**

- **その他の追加・調整**
  - 地域依存型組織ドメイン
  - ジオグラフィックドメイン
  - 地方公共団体ドメイン

新しいJP ドメイン構造(案)

- **組織ドメイン** (一組織 1 ドメイン)

  一般型 ：組織名.{AC, CO, GO, OR, AD}.JP

  OR は財団法人、社団法人等の法人，
  任意団体とし通信サービスは除く

  地域依存型：組織名.{AC ，OR ，CO}. 都道府県名.JP

- **ジオグラフィック・ドメイン**
  - 1 エンティティ 1 ドメイン

  その住所に所在しているエンティティ単位に割当 .
  支店、支社、営業所、個人事業所、駅、郵便局など

- **地方公共団体型ドメイン**

  {PREF, METRO, CITY}.xxxx.JP
  {CITY, WARD, VILL,TOWN}.xxxx.xxxx.JP

- **ブランドドメイン**
  - 商品，イベント，サービスごとに 1 ドメイン

ブランドドメイン(案)

- **4つの種類**

商品名ドメイン	<ブランド名>.<区分>.JP
イベントドメイン	<イベント名>.EVENT.JP
通信サービスドメイン	<サービス名>.NET.JP
一般サービスドメイン	<サービス名>.SERVICE.JP

- **他ドメインの違い**
  - 短い冷却期間
  - 譲渡可能
  - 一組織一ドメイン名の原則なし

- **問題**
  - 先取り、大量どり問題への配慮
  - 申請順序の明確化
  - 区分(商標区分34＋8との関係)

ブランドドメインの区分

- **商標区分との対応を考慮**
  - 区分毎に3文字以上で解りやすい英字
    - XXXX.FOOD.JP
  - 区分毎の数字
    - XXXX.sm01.JP
    - XXXX.tm01.JP

- **商標区分との対応を考慮しない**
  - 一つの属性
    - XXXX.BR.JP
  - 任意の文字列、二組の組合せ
    - DRY.BEER.JP
  - 多数のスロットを準備
    - XXXX.BR00.JP - XXXX.BR99.JP

☞**良い案を募集**

商標に関するトラブルの問題

- **基本的な姿勢**
  - 先着順による登録
  - JPNIC は商標のトラブルには関知しない
  - 問題が発生した場合は当事者で調整

  ☞**宣言文(disclaimer)発行を準備中**

- **商標とドメイン名のあり方について検討**
  - 専門家，ユーザを交えた研究会
  - 公開討論会

通信サービスの
ブランドドメインへの移動問題

- **通信サービスは ブランドドメインへ**
  - 現在，通信サービスは OR.JP
  - 新OR.JP　は 法人，任意団体用
- **現実可能な移行措置**
  - 既存通信サービスの優先的な割り当て
  - 2年程度移行期間
  - 手数料無料

関連する割当ルールの変更

- **第3レベルの一意性要件の撤廃**
  - 既存のドメインの変更を優先
- **数字ではじまるドメインの導入**
- **冷却期間の短縮(現在１年)**
- **現行ルールにあっていないドメインの移行を依頼**

スケジュール(案)

96/2Q　検討

96/3Q　アナウンス

96/4Q　ブランドドメイン受け付け開始

97/1Q　ブランドドメイン割り当て
一意性解除の一般受け付け

今後の検討予定

- 将来性あるグランドデザインの検討
- ニーズ，スケールに関する基本調査
- ブランドドメインの構造の設計
- 移行手順の明確化
- ユーザへのヒアリング
- ドキュメントの改訂
- アナウンス文作成